



2年生が黒石中学校区の良さを 再発見する学習を行いました！

10月8日(水)、2年生が総合的な学習の時間を利用して、黒石中学校区の良さを再発見する校外学習を実施しました。この学習は、黒石中学校区内の歴史や史跡について、生徒自らがテーマを設定し、事前調査を行った上で、実際に、校外での調査活動を行い、自分の目で確認してきた黒石中学校区の良さをテーマに基づいてまとめていく学習です。事前の調査にあたっては、令和4年度に地域で作成された「黒石・原お宝発見プロジェクト」を活用しました。生徒たちは6～7名の班に分かれ、班ごとにテーマを掲げ、校区を探索する計画を立てていきました。当日は、天候にも恵まれ、全ての班が無事に調査を終えることができました。調査したことを、個人新聞としてまとめ、25日(土)に開催された文化祭において掲示し、発表しました。



山口県教育委員会では、『やまぐちPRIDE』の醸成を掲げ、山口県らしいキャリア教育、ふるさとを思う心を育む教育の推進を図っており、この2年生の総合的な学習の時間における取組は、まさしく「ふるさと黒石・原」について学ぶことを通して、ふるさとへの思いを強くもつことにつながる学びです。この学びを通して、ふるさとへの愛着を高め、自分たちが暮らすこの地域をよりよくしていこうとする意識を高めることができると考えています。

山口県学力定着状況確認問題にチャレンジしました！

山口県では、2013年度から毎年10月に、児童・生徒の学力把握と分析、指導改善を目的に、県が独自に作成した「学力定着状況確認問題」を県内公立学校の小学5、6年生と中学1、2年生に実施しています。本校では、10月14日(火)に2年生が国語、数学、英語、17日(金)に1年生が国語、数学の問題にチャレンジしました。

「学力定着状況確認問題」は、2022年度より情報活用能力の向上やデジタル社会への適応を図るため、生徒一人ひとりに宇部市より貸与され、日々の授業で活用しているタブレット端末を使用するC B T方式で実施されています。このC B T方式は、4月に行われた3年生の全国学力学習状況調査の理科においても実施されており、文部科学省は令和8年度の全国学力・学習状況調査の英語で実施することとしており、令和9年度は実施する全ての教科をC B T方式で行う予定としています。

生徒は、教科の学習においてタブレット端末を日常的に活用していることから、各教科の問題に戸惑うことなく、真剣に取り組む姿が見られました。



11月の行事予定

3日(月)	文化の日	16日(日)	中川清掃
5日(水)	3年生期末テスト週間	17日(月)	振替休日
7日(金)	3年入学手続き説明会	19日(水)	1, 2年期末テスト(～21日)
	2年就職ガイダンス	20日(木)	3年第1回三者懇談(～21日)
12日(水)	3年期末テスト(～14日)	21日(金)	1, 2年性教育講演会
	1, 2年期末テスト週間	23日(日)	勤労感謝の日
	2年みらいWalkers★Ube	24日(月)	振替休日

12月の行事予定

2日(火)	小6オープンスクール	8日(月)	3年第2回三者懇談(～9日)
	3年租税教室	9日(火)	1年箏教室
4日(木)	3年性教育講演会	22日(月)	1, 2年保護者懇談会(～23日)
5日(金)	2年介護理解促進学習	24日(水)	終業式